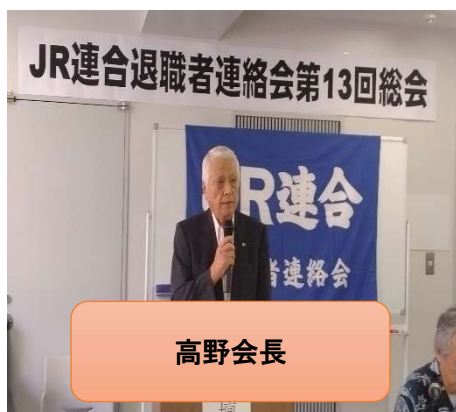


JR 連合退職者連絡会 第13回総会を開催



高野会長

9 月 19 日（金）、都内において開催し、貨物鉄産労退職連絡会から山崎会長、代議員として前村顧問、貨物鉄産労から辻村中央執行委員長が参加しました。

会を代表して挨拶に立った高野会長（西労組）は、世界、国内情勢・政治問題・組織課

題・共済関係を交えながら、政治への関心を高めていくとともに、共済加入促進を強く訴えました。



上村会長



中山事務局長

来賓挨拶では、JR 連合上村会長より、「JR 産業において、重大事故・重大労災が続いていることを大変危惧している。現場では、離職もあり、要員不足が続いており魅力ある JR 産業を築きあげ、安全最優先の取り組みを強化していく。組織では民主化三単組を如何に盛り上げて組織拡大を図ることが課題であり、先輩方が築いてきた JR 連合を、さらに発展するため先頭に立って奮闘していきたい」と挨拶されました。

続いて、執行部より、これまでの活動経過、今後の活動方針（案）、会計監査報告を提起し、質疑応答では、共済関係・安全问题・組織課題等々が出され、執行部が回答し、役員改選では、長年にわたりご活躍された高野会長が退任され、前田会長（西労組）親体制が発足しました。閉会挨拶後、前田新会長による「団結がんばろー」を行い、その後、場所を移動して懇親会を開催し、さらなる親睦を図りました。



前田新会長